

阪本 かつみ

さいたま市議会議員

定例議会レポート

2014.6月定例会

～市民に開かれた議会を目指して！～



阪本 かつみ

《役職》

議会運営委員会 副委員長

市民生活常任委員会 委員

政治倫理特別委員会 委員

適正な発注制度並び人員配置に関する調査特別委員会 委員

6月定例会 7月11日 閉会

さいたま市議会 6月定例会は 7月11日、大宮区役所の移転建替えのための財産交換議案やいじめ防止対策の基本となる条例議案、補正予算議案など市長提出議案 43 件と議員提出議案 1 件、「がん対策条例」など委員会提出議案 3 件の計 47 件の議案を可決・承認・同意し、閉会いたしました。

財産交換議案については、最終日に関連する付帯決議や決議案を付することにより、市議会・県議会ともに可決されました。

マニフェスト検証大会を開催しました

2011 年の統一地方選挙にあたって民主党さいたま市議団は、ローカルマニフェスト「明日のために」を策定いたしました。任期の最終年を迎え、現在、マニフェストに掲げられた政策がどの程度進捗しているのかを検証するため「マニフェスト検証大会」を開催いたしました。



2014 ツール・ド・フランス さいたまクリテリウム 開催

世界一流の走りを体感しよう！



開催日時

10月25日(土)

さいたまスーパーアリーナ内をコースとして設定
(コース距離：約 3,100m)



阪本かつみオフィシャルブログの QR コードです。
お手持ちの携帯電話等で QR コードを読み取ってご覧ください。

阪本かつみ オフィシャルウェブサイト

<http://sakamoto-katsumi.net/>

市民生活委員会で 議案外質問に 臨む！



新クリーンセンター整備事業について



Q 現在の進捗状況と今後のスケジュールについて伺う。

A 平成 27 年 4 月の供用開始を目指し施設建設工事を進めております。熱回収施設及びリサイクルセンターの建設工事につきましては、7 月上旬に電力会社から受電した後、11 月上旬から実際に廃棄物などの処理の試運転を行います。また、管理・余熱体験施設につきましては、平成 27 年 2 月中旬ごろに工事を完成する予定となっております。

Q 試運転の内容について伺う。

A 熱回収施設及びリサイクルセンターにおきましては、11 月下旬から実際に廃棄物などの処理を行う実負荷での試験運転を開始するため、10 月下旬には必要な廃棄物を新クリーンセンターに搬入する予定となっております。試運転は、プラントメーカー担当者が中心となって実施するもので、処理能力の確認や排ガス、排水、敷地境界における騒音や振動等が所定の基準を満たしているかどうか確認するものです。

Q 雇用及び施設運営期間中の地元対応について伺う。

A 本事業での地元雇用についてもご要望がありますことから、現在、事業者に対し募集する職種や雇用条件などを早期に示すよう働きかけております。施設運営開始後の対応につきましても、市と維持管理運営業者と定期的な対話の場を設けまして、地元自治会などとの協議を継続し、地元の声に耳を傾けながら運営を進めていくことで良好な関係を保っていきたいと考えております。

ハイパーエネルギーステーション整備について

Q 国に対して、水素活用の啓発を積極的に働きかけることが必要と考えるが、見解は？

A 水素エネルギーは、エネファームの普及が示すとおり、既に身近で活用されているものの、水素に対する不安の払拭には至っていないことから、国に対して積極的に説明することについて求めてまいります。



●埼玉県庁内に設置されている水素ステーション

Q 設備機器や配置設計などを実際に決める事業者が、地域に対して一層の技術情報や、地域の声を聴くべきと考えるが、見解は？

A 本市といたしましては、都市計画審議会の意見である「十分な安全対策を講ずること」、「施設周辺の環境に影響が生じないよう、対策を講ずること」、「周辺住民へ十分な説明を行うよう努めること」、以上の 3 点に留意をしながら進めてまいりました。今後より一層、事業者による地域への取組を主体的に進めること、設備の機能、配置等の施設に掛かる情報を提供し透明性を高めることにより、地域の皆さんに安心していただけるよう、求めてまいります。